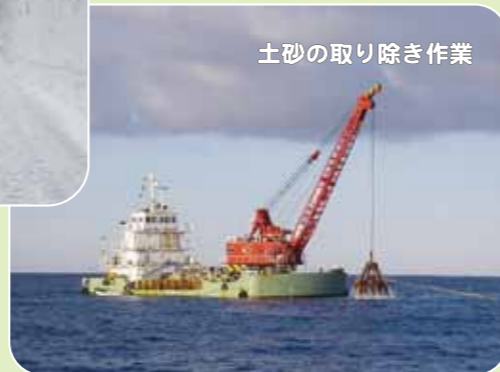


現場で働く建設機械たち



建設のしごとってなに？

建設のしごとは、皆さんのおうちや学校のまわりにもあるけど仕事のなかみは、なかなかわかんないよね。
でも、建設のしごとは、私たちが生活をしていく上で重要な役割を果たしているんだ。これを読んで、建設のしごとに関心を持ってくれたらラッキー。



建設のしごとは、大きく「土木」と「建築」に分けられるんだよ。

安全に、安心して暮らせるようにするしごとが「土木」

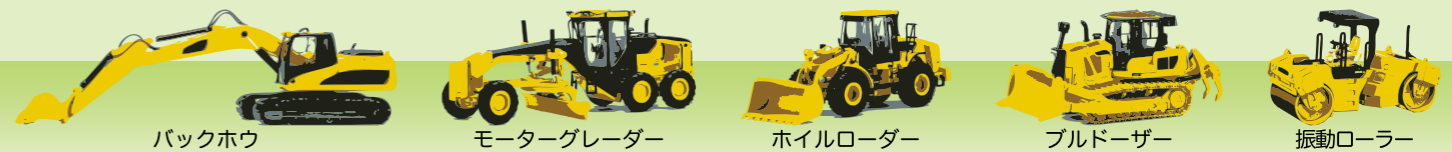
- ・人やモノを遠くまで運ぶ道路や鉄道、トンネルや橋。
- ・まちとまちを結ぶ港や空港。
- ・川を汚さないための下水道。
- ・さい害を防ぐためのダムや堤防。
- ・楽しく遊べる公園 など。

生活が便利になるように色んな建築物をつくるしごとが「建築」

帯広市のスケートリンク

- ・私たちが生活する住宅やマンション。
- ・勉強する学校や図書館。
- ・働く場所であるビルや、モノをつくりだす工場。
- ・健康をチェックし、病気を治す病院。
- ・スポーツやレジャー施設 など。

一般社団法人 北海道建設業協会



建設のしごとは、人と自然が 仲良く暮らしていくために、とても重要です。

ダム、下水道、ていぼう

地上に降った雨は、ダムにためられ、ここから上水道を通して水が送られてきます。
一度使った水は、下水道を通して処理場に運ばれ、汚れを取り除いたあと、川に戻されます。
大量の雨が川に流れると、ていぼうがこわれてしまうので、川の流れを変えたり、ていぼうを高くする工事を計画的にしています。



道路、橋、トンネル

学校や会社に通うために使う道路や鉄道、遠くへの旅行や新鮮な野菜・魚・工場で作られた製品を早く届けるための高速道路は、私たちが生活する上で欠かすことができません。
危険な箇所をさけるためのトンネル、川を渡る橋など、より快適に便利に、より短時間に人やモノを運ぶため、いろいろなところで建設のしごとが役立っています。



太陽光発電、風力発電

地球の温暖化を防ぐため、石油エネルギーだけに頼らない、自然エネルギーを利用した発電が注目を集めています。
エネルギーを作る施設やたくわえる施設をつくるのも、建設の仕事です。
みんなの未来を守ることに役立っています。



写真提供：寿都町

マンション、病院、スポーツ施設

せっかく建てた家やビルも傾いたり、倒れたりしないよう、土台となる基礎工事をしっかりする必要があります。
鉄筋やコンクリート、電気、配管、左官、塗装、防水など、いろいろな仕事の人たちが協力しあって一つの建物ができあがります。
雪の中でも快適に運動できるスポーツ施設、大型のショッピング施設、レジャー施設など、私たちの住んでいる町を快適にかえています。



港、空港

四方を海で囲まれている日本は、船を利用した人やモノの交流が重要です。
そのため、船が安全に作業できる港が必要になります。また、日本の各地や世界の都市を結ぶ空港も必要です。

